

2025年10-12月期GDP速報（2次速報値）

～ ポイント解説 ～

令和8年3月10日

内閣府経済社会総合研究所

国民経済計算部

[1] GDP成長率

2025年10-12月期のGDP成長率（季節調整済前期比）は、2次速報値において、実質0.3%（年率1.3%）、名目0.9%（年率3.5%）となった。実質成長率、名目成長率とも1次速報値から上方改定となった¹。

[2] GDPの内外需別の寄与度

実質GDP成長率（季節調整済前期比）に対する内外需別の寄与度を見ると、民間企業設備や民間最終消費支出等が上方改定したこと等により、国内需要（内需）の寄与度は0.3%ptと1次速報値（0.0%pt）から上方改定となった。財貨・サービスの純輸出（外需）の寄与度は0.0%ptと1次速報値（0.0%pt）から下方改定となった。

[3] 需要項目別の動向²

（1）民間需要の動向

民間最終消費支出については、「サービス産業動態統計（12月）」等の反映により、実質0.3%増と1次速報値（0.1%増）から上方改定となった。主に、ゲーム及び玩具等が上方改定に寄与した。

民間住宅については、各種基礎統計の追加等により、実質4.9%増と1次速報値（4.8%増）から上方改定となった。

民間企業設備については、実質1.3%増と1次速報値（0.2%増）から上方改定となった。1次速報で仮置き値としていた需要側推計値が、「法人企業統計（10-12月期）」等の反映により上方改定したこと等による。

¹ 1次速報値は実質0.1%（年率0.2%）、名目0.6%（年率2.3%）。

² 季節調整済前期比について解説。

民間在庫変動のGDP寄与度については、実質 0.3%pt と1次速報値(0.2%pt)から下方改定となった。「法人企業統計(10-12月期)」の反映等により、主に仕掛品在庫が下方改定となったことによる。

(2) 公的需要の動向

政府最終消費支出については、各種基礎統計の追加等により、実質0.4%増と1次速報値(0.1%増)から上方改定となった。

公的固定資本形成については、「建設総合統計(12月)」の反映等により、実質0.5%と1次速報値(1.3%)から上方改定となった。

公的在庫変動のGDP寄与度は、実質0.0%ptと1次速報値と同じ寄与度となった。

(3) 輸出入の動向

財貨・サービスの輸出入については、輸出が実質0.3%、輸入が実質0.3%と1次速報値と同じ伸び率となった。

[4] デフレーターの動向

GDPデフレーターについては、季節調整済前期比で0.5%と1次速報値と同じ伸び率となった。前年同期比については、3.4%と1次速報値と同じ伸び率となった。

[5] 2025年のGDP

2025年の実質GDP成長率は、前年比1.2%と1次速報値(1.1%)から上方改定となった。名目GDP成長率については、前年比4.7%と1次速報値(4.5%)から上方改定となった。GDPデフレーターについては、前年比3.4%と1次速報値と同じ伸び率となった。

[参考]

[1] G N I (国民総所得) の動向

2025 年 10-12 月期の実質 G N I 成長率は、季節調整済前期比で 0.2% (年率 0.8%) と 1 次速報値 (0.5%、年率 1.9%) から上方改定となった³。名目 G N I 成長率については、季節調整済前期比で 0.3% (年率 1.1%) と 1 次速報値 (0.0%、年率 0.0%) から上方改定となった⁴。

2025 年の実質 G N I 成長率は、前年比 1.7% と 1 次速報値 (1.5%) から上方改定となった。名目 G N I 成長率は、前年比 4.7% と 1 次速報値 (4.5%) から上方改定となった。

[2] 雇用者報酬の動向

2025 年 10-12 月期の雇用者報酬については、名目は、前年同期比 3.5% 増と 1 次速報値と同じ伸び率となった。実質は、前年同期比 0.5% 増、0.7% 増と 1 次速報値と同じ伸び率となった⁵。季節調整済前期比については、名目は、1.0% 増と 1 次速報値と同じ伸び率となった。実質は、0.5% 増、0.5% 増と 1 次速報値と同じ伸び率となった。

2025 年の雇用者報酬については、名目は、前年比 3.7% 増と 1 次速報値と同じ伸び率となった。実質は、前年比 0.4% 増、0.7% 増と 1 次速報値と同じ伸び率となった。

(以上)

³ 実質 G N I = 実質 G D P + 海外からの実質純所得 + 交易利得

⁴ 名目 G N I = 名目 G D P + 海外からの純所得

⁵ 実質雇用者報酬は名目雇用者報酬を家計最終消費支出 (除く持ち家の帰属家賃及び FISIM) デフレーターと家計最終消費支出デフレーターそれぞれで除して算出した参考値。前年同期比、季節調整済前期比及び前年比は前者、後者の順で記載。